



平成25年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 本間 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 薄田 賢二

TEL 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第1四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第1四半期	39,553	△4.2	2,358	△17.0	2,348	△17.4	802	△41.5
24年11月期第1四半期	41,270	9.2	2,842	△14.0	2,841	△2.1	1,372	△40.0

(注) 包括利益 25年11月期第1四半期 5,582百万円 (104.0%) 24年11月期第1四半期 2,735百万円 (△1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第1四半期	3.23	—
24年11月期第1四半期	5.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第1四半期	195,307	69,303	33.6
24年11月期	187,181	65,224	33.1

(参考) 自己資本 25年11月期第1四半期 65,683百万円 24年11月期 61,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年11月期	—	—	—	—	—
25年11月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	82,500	△3.1	4,800	△19.3	4,000	△21.4	2,500	△5.4	10.06
通期	175,000	1.6	11,500	8.1	10,000	9.8	6,000	30.8	24.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年11月期1Q	249,193,436 株	24年11月期	249,193,436 株
25年11月期1Q	581,250 株	24年11月期	580,169 株
25年11月期1Q	248,612,365 株	24年11月期1Q	248,619,122 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年12月1日～平成25年2月28日)の当社グループをとり巻く環境は、欧州を発端とした金融・債務危機に加え、新興国における景気調整が継続するなど、総じて厳しい状況にありました。

このような環境のもと、当社グループは、機械加工、機能部品、材料事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かして、顧客に多様なソリューションを提供し、業容の拡大にとり組んでまいりました。しかしながら、新興国市場を中心とした産業機械・市販分野の需要低迷の影響が大きく、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、395億53百万円と前年同期に比べ4.2%の減収となりました。このうち、国内向けの売上高は247億8百万円(前年同期比5.7%減)、海外売上高は148億44百万円(同1.4%減)であります。

利益面につきましては、生産性の向上や海外調達の推進など継続的なコストダウンにとり組みましたが、売上・生産の減少に伴う操業度の低下、販売価格の下落などの影響が大きく、営業利益は23億58百万円(前年同期比17.0%減)、経常利益は23億48百万円(同17.4%減)、四半期純利益は8億2百万円(同41.5%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

- ①機械工具事業では、新興国をはじめとした自動車メーカーの生産・設備投資が引き続き堅調に推移するとともに、航空機や発電関連などエネルギー・インフラストラクチャー分野が伸長し、機械工具トータルの売上高は148億77百万円(前年同期比6.9%増)となり、営業利益は11億97百万円(同3.3%増)となりました。
- ②部品事業では、自動車メーカーの生産が堅調に推移しましたが、産業機械・市販分野、中国の建設機械分野の停滞の影響により、部品トータルの売上高は214億73百万円(前年同期比9.4%減)となり、営業利益は9億82百万円(同7.0%減)となりました。
- ③その他の事業につきましては、特殊鋼の減収により、売上高は32億2百万円(前年同期比12.2%減)、営業利益は1億66百万円(同72.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,953億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ81億25百万円増加しました。主として、現金及び預金が86億68百万円、有形固定資産が23億39百万円、投資有価証券が29億56百万円増加し、受取手形及び売掛金が76億11百万円減少しております。

負債合計は、1,260億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億46百万円増加しました。主として、借入金が76億58百万円増加し、支払手形及び買掛金が23億90百万円、未払法人税等が11億34百万円減少しております。

純資産合計は、693億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億79百万円増加しました。主として、その他有価証券評価差額金が17億91百万円、為替換算調整勘定が28億6百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、自動車分野および航空機・発電関連などのエネルギー・インフラストラクチャー分野は、生産や設備投資が堅調に推移すると予想されますが、一方で、産業機械・市販分野は、需要回復の兆しが見えず、依然として厳しい状況が継続するとみられます。

当社グループといたしましては、中長期的な需要の拡大が期待できる新興国市場に軸足を置き、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で体質改善を推しすすめ、商材・ラインナップの拡大、新しいビジネスチャンスの創出、抜本的なコスト改革にとり組んでまいります。そして、長期ビジョンの実現に向けて、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,901	24,570
受取手形及び売掛金	38,612	31,000
商品及び製品	15,952	17,245
仕掛品	10,607	9,734
原材料及び貯蔵品	7,052	7,098
その他	4,684	5,576
貸倒引当金	△105	△105
流動資産合計	92,704	95,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,018	26,914
機械装置及び運搬具(純額)	35,774	36,445
その他(純額)	15,502	17,275
有形固定資産合計	78,295	80,634
無形固定資産	448	591
投資その他の資産		
投資有価証券	11,231	14,187
その他	4,526	4,783
貸倒引当金	△25	△10
投資その他の資産合計	15,732	18,960
固定資産合計	94,476	100,186
資産合計	187,181	195,307
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,979	31,588
短期借入金	18,535	31,992
未払法人税等	2,075	941
その他	11,563	17,470
流動負債合計	66,154	81,992
固定負債		
社債	7,470	450
長期借入金	34,719	28,921
退職給付引当金	6,463	6,420
役員退職慰労引当金	19	19
負ののれん	27	23
その他	7,102	8,176
固定負債合計	55,802	44,011
負債合計	121,956	126,003

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,561	11,561
利益剰余金	43,312	42,623
自己株式	△192	△192
株主資本合計	70,756	70,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,700	4,491
為替換算調整勘定	△10,468	△7,661
在外子会社年金債務調整額	△1,087	△1,213
その他の包括利益累計額合計	△8,855	△4,383
少数株主持分	3,324	3,620
純資産合計	65,224	69,303
負債純資産合計	187,181	195,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
売上高	41,270	39,553
売上原価	32,561	31,654
売上総利益	8,709	7,898
販売費及び一般管理費	5,866	5,539
営業利益	2,842	2,358
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	34	53
負ののれん償却額	6	3
持分法による投資利益	14	5
為替差益	270	319
その他	85	84
営業外収益合計	426	477
営業外費用		
支払利息	262	282
その他	163	205
営業外費用合計	426	488
経常利益	2,841	2,348
特別利益		
固定資産売却益	2	0
ゴルフ会員権売却益	—	8
特別利益合計	2	9
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	8	9
独占禁止法違反に係る課徴金	—	509
特別損失合計	8	519
税金等調整前四半期純利益	2,835	1,837
法人税、住民税及び事業税	670	654
法人税等調整額	713	316
法人税等合計	1,383	970
少数株主損益調整前四半期純利益	1,452	867
少数株主利益	79	64
四半期純利益	1,372	802

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,452	867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,260	1,816
為替換算調整勘定	24	3,003
在外子会社年金債務調整額	△15	△125
持分法適用会社に対する持分相当額	13	20
その他の包括利益合計	1,283	4,715
四半期包括利益	2,735	5,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,625	5,275
少数株主に係る四半期包括利益	110	306

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,918	23,704	3,648	41,270	—	41,270
セグメント間の内部売上高 又は振替高	679	165	2,130	2,976	(2,976)	—
計	14,597	23,870	5,778	44,246	(2,976)	41,270
セグメント利益	1,159	1,056	606	2,822	20	2,842

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,877	21,473	3,202	39,553	—	39,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	542	147	1,834	2,523	(2,523)	—
計	15,419	21,620	5,036	42,076	(2,523)	39,553
セグメント利益	1,197	982	166	2,347	11	2,358

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。